2024・6・7【全然堂歳時記 夏 【蝸牛】】 選23句

角　遠近に裏に表に蝸牛

硝子戸にブロック塀にかたつむり

冷血の通ふ蝸牛の殻と聞く

垂直の静かなちから蝸牛

公園の中の一生かたつむり

かたつむりホルンの中は如何ならむ

伸び上る角や目覚めのかたつむり

点々とでんでん虫のゐたりけり

頭を上げて裳裾を引いて蝸牛

角出して虹を見てゐるかたつむり

渦巻に裏表ありけり蝸牛

かたつむり蛞蝓よりも子に好かる

長雨に眠れる森のかたつむり

心臓は渦中にありてかたつむり

干傘の日なた蝸牛の日かげかな

干傘は開き蝸牛は渦巻いて

蝸牛近く銀漢遠く渦巻ける

宿なしにあらず旅ゆく蝸牛

まいまいをくるり一物仕立かな

柔かに割れてしまひし蝸牛

研究す蝸牛の殻の再生を

かたつむり死して残りし渦一つ

踏み潰された蝸牛の母です「こんばんは」

12行3段組14ポ　2024年6月7日　23:22〈1〉桐10